



収穫に向けて大忙し

相馬小学校3年生の児童15名は、5月の花粉付けから行ってきたリンゴ栽培授業を9月5日に葉取を行い17日に外袋剥ぎ、20日に内袋剥ぎと模様付けの為にシール貼りを収穫に向け一気に作業を行った。

葉取り作業ではなぜこの作業を行うかを理解した後に行った為、児童らはリンゴの気持ちになりながら黙々と取り組んでいた。

外袋を剥ぐ作業では、剥ぐ際にリンゴが落ちないようにすることなどの注意点を何点か説明し、作業に当たると丁寧に外袋を剥いでいた。時間が経つにつれ慣れた手つきで楽しく作業をする児童が多く見られた。

内袋剥ぎも同様の手順で行われ、直ぐにシール貼りに取り掛かった。シールを貼る際には模様をしっかりと出す為、空気を入れないようにと注意がされ、児童らはしっかりと果面に張り付くよう丁寧に作業した。

児童は「収穫時に綺麗に模様が着き、美味しいリンゴがなりますように。」と願いを込めて作業を行っていた。

熱中した葉取作業



慎重に取り組んだ袋剥ぎ作業



大変だったシール貼り作業

